## 大阪歴史教育者協議会第56回研究大会

## 地域に根ざし 主権者を育てる社会科教育

歴史をゆたかに学びたい、わかる楽しい授業がしたいと願うみなさん。 ウクライナ戦争やイスラエルのガザ侵攻の長期化や軍備増強への動きの中、平和学習をどう創るか。 共に学び、語り合いましょう。

2024年 1月 21日(日) 10:00~16:30

会場: たかつガーデン (大阪府教育会館) 2階 ガーベラ

大阪市天王寺区東高津町7-11 (もより駅 谷町9丁目・上本町・鶴橋)





休憩時間

関連の書籍・写真なども 展示 提供します

(研究大会) **平和学習交流会** 10:30~12:30

◎ノートから見る小学校6年生の歴史学習と平和教育

(大阪歴教協小学校部会 岡崎謙太郎)

◎大阪歴教協は戦争と平和をどのように教えてきたか

一大阪の実践から学ぶ一

(大阪歴教協事務局長 浅井 義弘)

13:30~15:00 講演 山口剛史 さん

(琉球大学教育学部教授•沖縄県歴史教育者協議会事務局長)

## 沖縄の米軍基地・安保をどうとりあげてきたのか 一平和的生存権を求める沖縄住民の声を大事に一

## (山口さんからのメッセージ)

沖縄の社会科教育・歴史教育は、沖縄戦そして在沖軍事基地と向き合い、平和形成の方法、暴力としての軍隊との決別を志向してきた実践であった。私もまた、その中で米軍基地実践を積み重ねてきた。

今回は、軍隊の解体を視野に置きつつ、国の安全保障に対し、住民の平和的生存権を対峙させどう実践してきたのかを報告することで、沖縄でもこれから求められる戦後史学習、現代の課題としての軍縮(軍解体)の学習について一緒に考え合いたい。

主催: 大阪歴史教育者協議会 https://osaka-rekkyo.org/

**資料代**: 1000 円 市民·学生 500 円 高校生以下無料 ☆ 研究大会受付:10:00~